

乾杯で応援！クラウドファンディング

自宅でビアガーデンを楽しんで欲しいから、醸造所の垣根を超えてコラボビールをつくる
クラフトビールの醸造家・料理人・生産者等「ちばの美味しい！」で地域の絆を繋ぎたい

クラウドファンディング目標：支援金額 30万円

【19日間限定】2020年6月25日（木）～2020年7月13日（月）

ちばクラフトビアガーデン実行委員会は、千産千消＝地産地消「食」をテーマとした地域活性プロジェクト「ちばクラフト青空ビアガーデン」を2018年より開催。市町村の垣根を超えた広域連携スローガン「ALL ちばクラフト」に賛同していただいた皆様と共に、千葉県の特産 落花生の郷である八街市からスタートし、2年間かけて東金、千葉、船橋、成田など、千葉県各地でビアガーデンを開催してきました。

3年目を迎えるにあたり、昨年より準備を進めて参りましたが、新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大を受け、やむなくイベントは中止。活動の場を失ってしまい存在意義を見出せなくなっていました。

そこで、**残念ながら今年はイベントを開催できませんが、「自宅でビアガーデン気分を満喫して欲しい！」という想いから、千葉の3つの醸造所が垣根を越えてコラボビール造りに挑戦。**

ふるさとクラウドファンディング「FAAVO 千葉幕張」にてプロジェクトを立ち上げました。

東日本震災を上回り、大打撃を受けている外食市場（2020年3月）

外食産業市場動向調査によると、新型コロナウイルスの影響を大きく受け、外食の全体売上は82.7%と東日本大震災の減少幅（前年比89.7%）を上回る減少となった。＜右表参照＞出典：一般社団法人日本フードサービス協会（2020年4月27日発表）

飲酒業態は、歓送迎会シーズンの宴会需要を取り込める時期でしたが、外出自粛によるキャンセルが相次ぎました。また、政府の自粛要請（2月最終週）と、東京都の「週末の外出自粛」要請（3月下旬）による2段階の落ち込みで、軒並み売上は低下。「パブ・ビアホール」の売上は前年の半分にとどかず、前年同月比46.5%、「居酒屋」は58.6%となった。

	事業者数	店舗数	売上高	店舗数	客数	客単価
全体	203	39,165	82.7%	99.5%	83.4%	99.2%
ファーストフード	53	21,552	93.1%	99.1%	89.3%	104.2%
ファミリーレストラン	55	10,395	78.8%	102.0%	77.4%	101.8%
居酒屋・ビアホール・パブ	36	2,849	56.7%	97.1%	59.9%	94.7%
ビアホール・パブ	9	335	46.4%	98.8%	54.3%	85.5%
居酒屋	31	2,514	58.6%	96.8%	61.3%	95.6%
ディナーレストラン	28	1,177	59.5%	99.5%	60.9%	97.7%
喫茶	15	2,049	75.3%	100.0%	74.6%	101.0%
その他	16	1,143	61.7%	89.9%	66.7%	92.6%

※前年同月比は税抜比較でなっている。
※ファーストフード、ファミリーレストラン、居酒屋・ビアホール・パブの各業態の内訳に関しては重複する事業者があるため合計の数値は必ずしも内訳の集積に一致しない

新型コロナウイルスの影響で活動の場を失っており、各醸造所の売り上げ減少は明らかです。

(1) イベント自体の収入減の減少

イベント収入見込み：昨年八街開催動員1,300人×客単価2,500円＝325万円の機会損失。

(2) ブルーパブ形態（飲食営業＋醸造所）をとっている醸造所が3分の2。

外出自粛による売上減少。それに伴いビールの製造中止に追い込まれ、需要期の4～8月に大打撃を受けている。

「ちばクラフト青空ビアガーデン」はビール醸造家、料理人、生産者の皆様、そしてイベントを盛り上げていただいている地域の皆様に支えていただきました。

そこで醸造所の垣根を超えて千葉県民に愛されるコラボビールをつくり、クラフトビールの醸造家・料理人・生産者等「ちばの美味しい！」で地域の絆を未来へ繋いでいけたらと思います。

【千葉県初】県内3つのクラフトビール醸造所が共同開発
コラボビールを通じ「ちばの美味しい！」で地域の絆を繋ぎたい！

醸造家の「モノづくりの想い」や「千葉のビールの未来を支援したい！」と投げかけたところ、3つの醸造所さんが参加してくれることになりコラボビールプロジェクトが決定。

・九十九里オーシャンビール（千葉県山武市）・銚子ビール（千葉県銚子市）・こまいぬブルワリー柏ビール（千葉県柏市）

醸造所の垣根を超えた本プロジェクトは千葉県初（※）の取り組みとなります。（※当社調べ）

●ちばコラボビール（ちばクラフト青空ビアガーデン Episode 0 -East Coast IPA-） 3つの特徴

特徴1：醸造家の個性が生む、唯一無二のオリジナルレシピ

ビールづくりの名人達が丸となって手がける、
本プロジェクトだけのオリジナルコラボビール

特徴2：千葉県の県花「菜の花」を使ったコラボビール

香り付けに「菜の花の蜂蜜」と、夏らしい自家製みかんのピールを香り付けに

特徴3：ビアスタイルはEast coast IPA

房総半島東海岸で生まれるアメリカンIPAは、香り豊かな仕上がりに

また、被害を受けているのは醸造所だけではありません。

千葉県の生産者、加工店、料理人等「食」に携わる皆様の地域産業を復興の希望と
したく、認知拡大につながるクラウドファンディングを始めることとしました。



ちばの美味しいセットで、千葉の生産者さんもリターン品で応援！

皆様のお手元に届いたコラボビールで乾杯。醸造家たちとオンラインで呑み語ろう

▶ コラボビールへの思いをオンラインで語る (3,000円リターンコース)
お手元に届いたコラボビールを片手にオンライン呑み会を開催

ビールの醸造家たちと、皆様のお手元に届いたコラボビールで乾杯！
ちばコラボビールづくりのこだわりや想い、そして苦労した事など、
オンラインで直接話を聞きながら、コラボビールを味わってください。
オンライン飲み会は7月中旬開催を予定しています。
また、開催日時は、7月1日頃に決定予定。



「ちばクラフト青空ビアガーデン」の味わいをご自宅までお届け。リターン品でご用意

▶ 八街産「落花生」

ビールのおつまみの定番。
千葉の落花生の味は一味違います。
ちばコラボビールとともに
ゆっくりとお楽しみください。

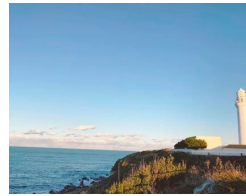
▶ いすみ産
「高秀牧場 ブルーチーズ」

いすみ市は今、チーズの町として
有名になりつつあります。
個性的なチーズ工房が点々と町中に
あり、チーズ巡りも楽しめます。



▶ 銚子産「海のおつまみ」

千葉と言えば、海。
房総半島に位置する千葉県は海の
レジャーも充実。
内陸部とはまた違ったカルチャー
が根付きます。



▶ 大多喜町産「はちぐみの蜂蜜」

ちばコラボビールに使用している
「はちぐみ」の大多喜町産蜂蜜を、
「高秀牧場のブルーチーズ」ととも
に贅沢に合わせてご賞味ください。

▶ 佐倉発 トラットリア・ノーチェ 服部シェフによる
「お酒に合うイタリアン」

掲載写真は、ちばクラフト青空ビアガーデン出店時のメニュー例です。
本プロジェクトのリターン品は、旬に合わせた特別メニューとなります。

■ 支援コースは合計7コース リターン品の「ちばコラボビール」はすべて限定品の生詰めです。

- ① 1,000円：お礼カード+お楽しみ！FAAVO限定オリジナルグッズ
- ② 3,000円：ちばコラボビール2本+オンライン呑み会(7月中旬開催)チケット
- ③ 3,000円：ちばコラボビール2本+ちばの宅呑みおまかせセット
- ④ 5,000円：ちばコラボビール3本+ちばの宅呑みおまかせセット
- ⑤ 10,000円：ちばコラボビール5本+ちばの宅呑みおまかせセット
- ⑥ 30,000円：ちばコラボビール10ℓ 樽+ちばの宅呑みおまかせセット

<募集サイト> FAAVO 千葉幕張

<URL> <https://camp-fire.jp/projects/view/297603>

<応募概要>

名称：クラフトビールの醸造家、料理人、生産者等「ちばの美味しい！」で地域の絆を繋ぎたい

起案者名：ちばクラフトビアガーデン実行委員会

応募期間：19日間 2020年6月25日(木)～2020年7月13日(月)

リターン品発送：7月中旬より順次発送

目標：支援金額 30万円

FAAVO 千葉幕張



<本件に関するお問い合わせ先>

FAAVO 千葉幕張 (エリアオーナー：幕張PLAY株式会社) 広報・PR室：石井貴美子

携帯：090-2425-4923 Mail：m-play@makuhari-play.jp

FAAVO 千葉幕張：https://camp-fire.jp/faavo/partner_page/faavochibamakuhari